

○ Jアラート（全国瞬時警報システム）とは

弾道ミサイル攻撃に関する情報や緊急地震速報、津波警報、気象警報などの緊急情報を、国から住民へ直接瞬時に伝達し、住民に早期の避難や予防措置などを促し、被害の軽減につなげることをねらいとするシステムです。

○ 伝達方法は

市町防災行政無線、テレビやラジオ、Jアラート対応のスマホ等によって伝えられます。

○ Jアラートの警報を受けたときには

いつ、どこでJアラートの警報を受けることになるか分かりません。信頼性の高い情報（テレビやラジオ、交通機関や公的機関の Web ページ等）を得て、一人一人が自分の身を守ることを最優先に行動してください。

安全が確認できるまでは、自宅や避難所、学校等で待機することもあるでしょう。通学路が危険な状況であったり、電車が運行していなかったりする状況では、無理に登校しないでください。

○ 学校からの情報発信について

・ 始業時刻から終業時刻の間に警報を受信したとき

一斉メールや学校HPを用いて、学校の状況（被害や登校状況等）を発信します。必要に応じて、下校時や翌日の登校についての留意事項をお伝えします。

・ 終業時刻以降の夜間や早朝、休日等に警報を受信したとき

状況を確認しながら、可能な範囲で一斉メールや学校HPを用いて情報発信をします。発信が遅れる場合もあります。お住まいの市町からの情報や指示、交通機関からの情報を進んで入手してください。

○ ミサイル発射情報があったときには、下表による対応を原則とします。

Jアラート情報	登校前	登下校時	在校時
発射・避難の呼びかけ	自宅待機とする。	生徒は近くの建物等に避難する。	学校待機とする。
通過又は領海外落下	生徒は安全を確認し登校する。	生徒は安全を確認し登下校する。	通常の日課に戻る。
領土・領海に落下	臨時休業とする。	生徒は避難を継続する。状況に応じて、自宅、学校又は近くの避難場所等に移動する。	学校待機とする。情報収集に努め、迅速かつ適切な対応に努める。

（平成29年度9月22日付学教第935号一部改変）

※ いざという事態に備え、ご家庭でも話題にいただき、家族間の連絡方法や緊急避難場所などを確認しておいてください。